

北陸東海近畿土を考える会総会研修会を開催しました。

2026年3月6日

北陸東海近畿土を考える会は、2月12~13日の2日間に渡り、愛知県の西尾市で総会・研修会を行いました。今回は、『いま、あらためて学ぶ「乾田直播」～ブームではなく、営農として続く技術へ～』と題して、乾田直播について基本的な考え方を整理し、営農の中で、どのように活かしていくかを参加者同士で考えます。最初に、今井会長の挨拶で幕をあげ、尾崎副会長が経営する咲こう農場にて、乾田直播に関する機械の展示と実演会が行われました。実演会では、自ら運転したい参加者が多く順番待ちが起きるほど盛況でした。



今井会長

研修会



ブラウ耕後の碎土・整地を行う新製品のスプリングハロー(ストレートタイン/ダブルパイプローラー)

その後、場所を移して、農研機構 西日本農業研究センターの岡本・藤本両氏の講演「乾田直播栽培の魅力～乾直に取り組むみなさまへ～」がスタート。西日本に広がる乾直の現状から作業体系、栽培管理や雑草防除のツボとコツ Q&A など多岐にわたり充実した内容で、栽培事例も会員さん自らお話していただきました。



翌日は、総会を行い、さらに30年以上前から農薬に頼らない「音羽米」を研究・栽培している「こだわり農場鈴木」様へ伺って、オリジナルのAIアプリを使った雑草の管理作業の実際をご説明いただきました。

懇親会

翌朝早朝まで農業談義が続きました

ご参加いただいた皆様、関係各位に厚く御礼申し上げます。今後とも北陸東海近畿土を考える会の活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



総勢105名が参加(土を考える会会員様 64名、一般参加者様41名)